

施設名 : 青梅市福祉センター

指定管理者名 : 株式会社アターブル松屋

担当課 : 高齢者支援課

評価項目		評価内容	指定管理者 評価	確認資料等	市評価	判断のポイント
業務履行	業務体制	サービス提供や施設等の維持管理のために適正な人員配置がされているか。	○	月報 シフト表	○	① 職員配置の状況 ② 防火管理者の選任状況
	事業報告	定められた期間での報告および連絡が指定管理者からされているか。	○	事業報告書 月報	○	① 指定管理者制度による事業報告書(管理運営業務の実施と利用状況、管理にかかる経費の収支状況)の提出 ② 月報の提出
	業務記録	業務等の記録は、適正に作成、整理および保管がされているか。	○	月報 現地調査	○	① 利用者のサービス提供状況の記録や日々のサービス提供記録票の作成方法と管理方法 ② 苦情・要望等の記録の管理方法
	個人情報	個人情報保護のための体制、書類および情報の整理および保管等は適正であるか。	○	現地調査	○	① 個人情報保護に関する諸規定の整備状況 ② 個人情報保護、漏えいに対する対策 ③ 個人情報が記載される書類や記憶媒体の保管方法
	自己評価	利用者満足度の向上のための対応はされているか。	○	アンケート	○	① 適切に利用者の意向調査を行っているか。
維持管理	清掃	指定管理者の管理区域内は、定期的かつ適正に清掃がされているか。	○	委託契約書 現地調査	○	① 施設の清掃状況 ② 植栽の手入れ等
	修繕	管理区域内の小破修繕、簡易修繕は適正にされているか。	○	伝票 現地調査	○	① 小破修繕を行っている。
	安全性	管理区域内の安全性については十分に確保されているか。	○	現地調査 点検報告書	○	① 利用者の施設外への出入りの確認(鍵の施錠状況) ② 玄関や出入り口の門扉、窓の施錠状況 ③ 屋上出入り口や非常口の管理(鍵の施錠状況)
	警備	管理区域内の保安・秩序の保持	○	委託契約書 報告書	○	① 火災、盗難等事故発生の防止策 ② 施設内の巡回警備状況 ③ 出入口の門扉、窓等の施錠の確認状況 ④ 機械警備の状況
	緊急時対応	災害時等の緊急時の体制は整っているか。	○	防災計画	○	① 災害発生時の緊急連絡体制 ② 緊急時対応、防火対策に関するマニュアルの有無
		災害時等の緊急時の対応研修、訓練等を行っているか。	○	事業報告書	○	① 災害発生を想定した避難訓練の実施状況
会計	処理	管理業務の会計に関する帳簿、書類の整備および保存は適正にされているか。	○	会計簿 事業報告書	○	① 会計簿等の保管状況(年度業務の終了後、5年間保存) ② 業務委託契約書の内容と確認
	管理	現金等の管理は適正であるか。また、金庫等の鍵の管理は適正であるか。	○	現地調査	○	① 現金および通帳等の保管状況 ② 印鑑の保管状況 ③ 金庫、書庫等の鍵の管理

【評価欄の評点】◎:協定等を遵守し、仕様よりも優れた管理であった。 ○:協定等を遵守し、仕様に沿った管理であった。

△:協定等を遵守し、おおむね仕様に沿った管理であったが、一部に課題があった。 ×:協定等を遵守できず、仕様に沿った管理ができなかった。

1 指定管理者自己評価における評価理由、意見等

評点	数
◎	0
○	13
△	0
×	0

記入欄

福祉センター・高齢者センターの利用者皆さんが気持ちよくご利用いただけるよう行動してきたこと。

- ・受付業務に於いては、利用者の方々が気持ち良くご利用いただけるよう言葉使いやご案内の仕方に注意を払い、何か起こった際には迅速に対応できるよう努めた。(受付混雑時についてはスイートプラム従業員も対応にあたり対応しました。)
- ・修繕等については、利用者の意見等や設備の不良箇所等出来るだけ迅速に対応し、速やかな改善に努めた。
- ・衛生面においては、館内、館外の日常清掃及び定期的な清掃を行い清潔感の保持を徹底してきた他、高齢者センターでは浴室の水質管理・温度管理を行い、安心してご利用いただけるよう努めた。
- ・高齢者センターに於いては利用者同士のトラブル改善や緊急事態への対応のため巡回や仲介にも努めた。
- ・利用者が安心・安全に過ごせるよう消防訓練(30年10月・31年3月)や設備点検を行った。
- ・青梅市高齢者クラブ連合会とも密なる打合せを行い、スムーズな運営と活動支援を心掛け任務にあたった。
- ・高齢者教養講座の実施(30年度99回)、合同文化祭(10月)を開催した。

その他では、建物・施設全体の老朽化により予期せぬ故障箇所・不良箇所が出てくる恐れがある。(建物の耐震・電気設備の経年劣化・水道設備の経年による錆・腐食・空調設備の経年劣化)

2 市評価における評価理由、意見等

評点	数
◎	0
○	13
△	0
×	0

記入欄

青梅市福祉センターの管理運営について、協定書および評価項目に従い評価した結果、適正に管理運営されていた。

本施設の管理については、適正かつ円滑な管理運営が期待できるものであった。事業報告書、利用状況報告等の各種報告事項や、高齢者センター運営、施設設備保守等について、適切な管理が行われていた。

アンケート調査による利用者の声を的確に捉え、利用者の立場に立った対応に努めていた。また、高齢者クラブ連合会の運営もスムーズに行い、高齢者教養講座を年間通して開催し、高齢者教養講座合同文化祭も開催できた。

建物の老朽化に伴う、不具合の報告が多くあがったが、その都度協議、対応等を迅速に行っており、今後も最良な対応に期待できる。